

令和8年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

○公益学部

科目名	単位	教員氏名	実務経験及び授業の内容	科目区分
日経講座:メガトレンド論	2	加藤 嘉明	新聞記者として長年にわたり政治、経済、産業の各分野で取材、執筆にあたった経験を生かし、今後30年先までを見据えた国際政治や世界経済の大きな潮流を展望します。	基礎教育科目
ジャーナリズムの倫理	2	加藤 嘉明	取材現場で報道従事者が直面するさまざまな矛盾や不条理について教員自身の経験をもとに解説し、社会に支持されるジャーナリズムの条件を考えます。	基礎教育科目
経営学基礎	2	広崎 心	富士フィルムやインド・ルピン社での実務経験を活かし、ケーススタディを用いて対象企業が進むべき方向性をグループでディスカッションし発表することで、受講生自らが生きた企業経営を体感する場を提供している。	基礎教育科目
社会福祉学a	2	藤原 良太	地方自治体における福祉事務所等での業務経験をもとに、現代の社会福祉が存立する過程について、現場の変化や実態を踏まえながら講義を行います。	基礎教育科目
社会福祉学b	2	藤原 良太	地方自治体における福祉事務所等での業務経験をもとに、福祉政策運用の実態を盛り込んだ講義を行います。	基礎教育科目
ソーシャルワークの基盤と専門職b	2	白畑 真由美	地方自治体における福祉事務所等の相談援助の経験をもとに、行政現場におけるソーシャルワークの実情や具体的な支援方法等の内容を盛り込んだ講義を行います。	基礎教育科目
日経講座:デジタル社会論	2	加藤 嘉明	全国紙で電子新聞の発刊、運営にかかわる一方、テレビ局では番組のネット配信に取り組んだ経験を生かしながら、データ活用や人工知能の進歩が、わたしたちの社会をどのように変えようとしているのかを解説します。	基礎教育科目
社会福祉調査	2	鈴木 淳一	学術的な視点から社会福祉領域における問いを明らかにする側面、実践現場における実践知を理論化する試み、その双方をソーシャルワーク研究と実務の経験に基づき、ともに学ぶことのできる講義を行います。	発展教育科目
ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	鈴木 淳一	入所施設・在宅サービス・地域における、高齢者や障がい児・者等を対象としたソーシャルワークの実務経験を踏まえ、学術的な視点と実践領域における実体的な知見の双方を踏まえた講義を行います。	発展教育科目
ソーシャルワーク演習Ⅴ	2	白畑 真由美	地方自治体における福祉事務所等の相談援助の経験をもとに、行政現場におけるソーシャルワークの実情や具体的な支援方法等の内容を盛り込んだ講義を行います。	発展教育科目
アントレプレナーシップ入門	2	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
アントレプレナーシップ基礎a	2	広崎 心	富士フィルムでの新規事業立上げ経験を基にビジネスプランの作成支援を行う。社会課題解決を視野に入れ、持続的な事業運営を行うための収支計算の指導を行う。最終的にピッチ大会の登壇までを指導する。	発展教育科目
アントレプレナーシップ基礎c	2	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
アントレプレナーシップ応用a	2	青木 孝弘、加藤 嘉明	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
アントレプレナーシップ応用b	2	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
経営管理論	2	広崎 心	富士フィルムやインド・ルピン社での実務経験に基づき、企業の各部門の役割期待や中心となる業務内容について説明を行う。さらに、実際に参加者間で契約交渉を複数回行うことで交渉能力を養成する。	専門教育科目
経営戦略論	2	広崎 心	富士フィルムやインド・ルピン社における製品買収や戦略的提携業務の経験を活かし、多角化戦略を積極的に行う企業の経営戦略について、ビジネス誌記事や戦略ツールを用いて分析を行う。	専門教育科目
マーケティング論	2	広崎 心	企業のマーケティング部門での実務経験に基づき、商品開発、販売戦略立案、消費者ニーズ分析などについて体験型な指導を行う。具体的には企業での実務により近くなるため、4～5名のチームで課題に取り組む。	専門教育科目
現代メディア論	2	加藤 嘉明	新聞社でニュース報道に従事した経験を踏まえて、私たちの情報受容の方法がマスメディアからパーソナルメディアに変化している現状を説明します。事実を掘り起こして提示するジャーナリズムの役割についても、取材の実例を含めて紹介します。	専門教育科目
行政学	2	小野 英一	地方公務員としての勤務経験を活かし、行政現場の実態、具体的な行政実務についての内容を盛り込んだ講義を行います。	専門教育科目
地方自治論	2	小野 英一	地方公務員としての勤務経験を活かし、地方自治の実態や具体的な地方自治の実務についての内容を盛り込んだ講義を行います。	専門教育科目

令和8年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

科目名	単位	教員氏名	実務経験及び授業の内容	科目区分
公共経営論	2	小野 英一	地方公務員としての勤務経験を活かし、行政現場の実態、具体的な行政実務についての内容を盛り込んだ講義を行います。	専門教育科目
児童・家庭福祉論	2	白畑 真由美	地方自治体における福祉事務所等の相談援助の経験をもとに、行政現場におけるソーシャルワークの実情や具体的な支援方法等の内容を盛り込んだ講義を行います。	専門教育科目
福祉経営論	2	鈴木 淳一	営利・非営利の社会福祉事業経営組織におけるマネジメントの実務経験、及び福祉経営に関する研究実績を活かし、事例と理論の双方を踏まえて、福祉経営がソーシャルワーク実践と密接に関連する点を理解し実践する力を涵養します。	専門教育科目
ソーシャルワークの理論と方法b	2	鈴木 淳一	入所施設・在宅サービス・地域における、高齢者や障がい児・者等を対象としたソーシャルワークの実務経験を踏まえ、学術的な視点と実践領域における実体的な知見の双方を踏まえた講義を行います。	専門教育科目
ソーシャルワークの理論と方法c	2	藤原 良太	地方自治体における福祉事務所等の相談援助の経験をもとに、学術的な視点と実践領域における実体的な知見を踏まえた講義を行います。	専門教育科目
社会起業家論Ⅰ	1	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、社会起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	専門教育科目
社会起業家論Ⅱ	1	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、社会起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	専門教育科目
	54	単位合計数		

○国際学部

科目名	単位	教員氏名	実務経験及び授業の内容	科目区分
日経講座：メガトレンド論	2	加藤 嘉明	新聞記者として長年にわたり政治、経済、産業の各分野で取材、執筆にあたった経験を生かし、今後30年先までを見据えた国際政治や世界経済の大きな潮流を展望します。	基礎教育科目
ジャーナリズムの倫理	2	加藤 嘉明	取材現場で報道従事者が直面するさまざまな矛盾や不条理について教員自身の経験をもとに解説し、社会に支持されるジャーナリズムの条件を考えます。	基礎教育科目
日経講座：デジタル社会論	2	加藤 嘉明	全国紙で電子新聞の発刊、運営にかかわる一方、テレビ局では番組のネット配信に取り組んだ経験を生かしながら、データ活用や人工知能の進歩が、わたしたちの社会をどのように変えようとしているのかを解説します。	基礎教育科目
アントレプレナーシップ入門	2	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
アントレプレナーシップ基礎a	2	広崎 心	新規事業立上げ業務の経験を基にビジネスプランの作成支援を行います。身近にある諸問題を解決するための方法を模索し、持続的な事業運営のために収支計算も行います。目標はコンテストに入賞することです。	発展教育科目
アントレプレナーシップ基礎c	2	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
アントレプレナーシップ応用a	2	青木 孝弘、加藤 嘉明	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
アントレプレナーシップ応用b	2	青木 孝弘	会計事務所、ワシントンDCの経営支援組織、東北経済産業局中小企業支援ネットワーク中小企業支援ネットワークでスモールビジネスの経営コンサルティング業務に従事し、地域活性化分野で社会的企業を創業した経験をもとに、起業家が直面する諸課題とそれを解決する戦略について教授します。	発展教育科目
国際経営論(令和10年度開講)	2	広崎 心	富士フィルムやインド・ルピン社で培った外資系企業との契約交渉や提携管理の経験を活かし、外資系企業との付き合い方、グローバルサプライチェーンの管理方法、日系企業の海外進出方法について解説する。	専門教育科目
	18	単位合計数		